

住友化学のチャレンジ アフリカにおけるマラリア撲滅支援事業 (現地での労働創出、貧困削減とのつながり)

住友化学株式会社
ベクターコントロール事業部
事業部長 水野 達男

2009年4月14日
- Brown Bag Lunch Seminar -



1

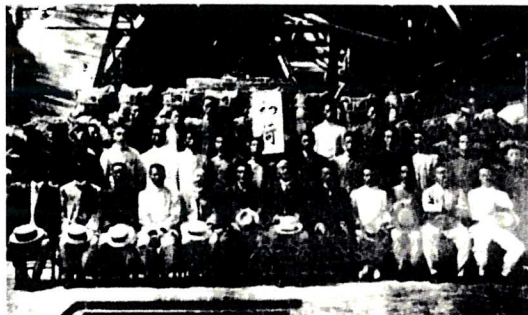
内 容

- I. はじめに - 住友化学概要
- II. マラリアならびに防除の現状
- III. 長期残効型殺虫蚊帳:オリセットネット
- IV. タンザニアでのオリセットネット現地製造
- V. BOP層ビジネスへのチャレンジ
- VI. Millennium Promise支援

2

「住友化学」の歴史

・銅の精錬の際に生じる排出ガスから
肥料を生産する「住友肥料製造所」
として発足(1913年)



1915年
住友肥料製造所
初出荷の様子

3

事業領域

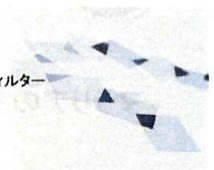
基礎化学部門

無機薬品、合繊原料
有機薬品、メタアクリル
アルミナ製品
アルミニウム等



情報電子化学部門

光学製品
液晶パネル向けカラーフィルター
半導体プロセス材料
電子材料
化合物半導体材料等



石油化学部門

石油化学品
合成樹脂
合成ゴム
合成樹脂加工製品等



農業化学部門

農業用薬品
家庭用殺虫剤
飼料添加剤
化学肥料
農業資材等



精密化学部門

機能性材料
添加剤
染料
医薬化学品等



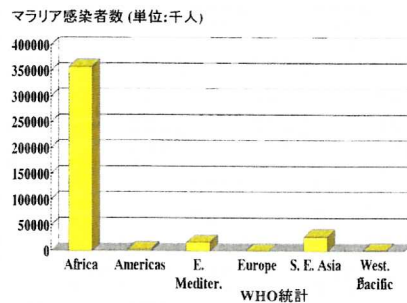
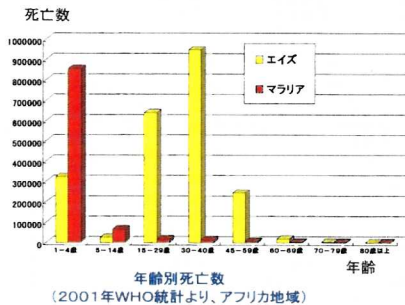
医薬部門

医療用医薬品
放射性診断薬等

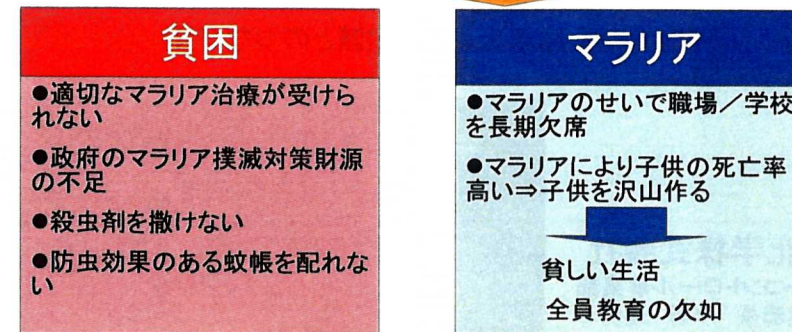


マラリアの脅威

1. 年間 3億人以上がマラリアに罹患
2. 年間100万人以上(3,000人/日)が死亡
3. 年間 90万人以上の5歳未満の子供が死亡(30秒に一人)
4. マラリア感染者はアフリカが圧倒的に多い



アフリカでマラリアが猛威を振るうのはなぜ？



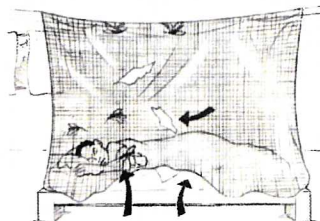
マラリアによるアフリカの経済損失はGDPにして
推定120億ドル/年(約1兆2千億円)



ロールバックマラリア

-WHO, UNICEF, World Bank, UNDP-
(1998年スタート)

- マラリアの防除 感染予防: 殺虫剤処理蚊帳 (住友化学など欧米5社)
- 治療薬: ACT(ノバルティスなど欧米医薬製造業社)



WHOの方針変更経緯

当初:住民に蚊帳の薬剤再処理をさせることにより、住民への啓蒙を図るとともに、住民参加による持続可能なシステム。



2000年:再処理率の低さからスケールアップ困難と結論



2001年: **Olyset® Net** - WHO から長期残効型蚊帳LLIN(Long Lasting Insecticidal Net)として最初に推薦



2007年8月 WHOの新方針発表

マラリア感染リスクのある地区の全員(2名に1張の割合)に、LLINを配布(ユニバーサル・カバレッジと呼ぶ)する。